



あなたの気づきが明日の経営を変えるチャンス

経営計画実践事例研究会開催 (遠野市内企業事例発表会)

国の政策では「生産性の向上」「事業承継」の推進が進められており、中小企業・小規模事業者の支援策も多数設けられています。活用方法を知ること、経営の悩みの一部を解消することも可能性もあります。

遠野市内でも多数の企業が経営計画を作成し、各制度を活用しています。遠野市内の企業の取組事例を聞きながら、これからの会社経営について考えてみませんか。

- 1、開催日 **令和7年12月15日(月)** 14:00～
- 2、会場 あすもあ遠野3階 多目的ホール
- 3、内容 ① 遠野市内企業事例発表会
 - ・経営革新計画承認企業の事例発表
 - ・創業事例
 - ・小規模事業者持続化補助金活用事例
 - ・専門家派遣制度・商品開発活用事例② 企業支援制度説明
- 4、参加費用 無 料
- 5、定 員 20名(定員になり次第受付を終了します。) 締切 12月8日(月)
- 6、申し込み 申込書に必要事項を記入しFAX又はメールでお申込みください。
- 7、主 催 遠野商工会
- 8、共 催 遠野市、岩手県商工会連合会、釜石地区法人会遠野支部、遠野青色申告会
宮守青色申告会
- 9、問合せ先 遠野商工会 TEL: 62-2456 FAX: 62-2356
メール: shokokai@echna.ne.jp

遠野商工会行 FAX 0198-62-2356

12月8日(月) 締切

参加申込書

事業所名

担当者名

連絡先 電話

メールアドレス

遠野商工会ではメールにて講習会や補助金に関する情報を提供しています。配信を希望される方はメールアドレスを記入してください。記入いただいた方は配信に同意いただいたものとさせていただきます。

役職名	参加者名

記入いただいた氏名役職等個人情報は本講習会に関する問い合わせに使用させていただきます。



このQRコードから申し込みます。

当日のスケジュール

13:30	開場・受付
14:00	開会
14:05 (90分)	1、遠野市内企業事例発表会 4社 【発表予定者】 順番・テーマは変更になる可能性があります。 ①遠野市ふるさと産品デザインアップ事業費補助金活用事例 「冷凍天然酵母パンの開発について」 みつ葉のクローバー 代表 吉田 久子 氏 ②小規模事業者持続化補助金活用事例 「冷凍自動販売機導入による持ち帰り商品の開発」 ばんがり青笹店 阿部 一也 氏 ③創業事例 「遠野ジビエの里プロジェクトについて」 合同会社毘沙門商会 専務 及川 真 氏 ④経営革新計画承認事例 「コンクリート補修技術の特許取得による海外進出について」 株式会社栄組 代表取締役 佐々木 栄洋 氏
15:35	2、企業支援制度説明 ①東北経済産業局経営支援課 担当者 ②遠野市及び商工会からの補助金・支援制度のお知らせ
16:30	閉会

【遠野市内企業の状況】

- ・経営革新承認企業は平成24年度以降延べ49社が岩手県の承認を受けています。（令和7年10月現在）
- ・小規模事業者持続化補助金は、平成26年から公募が開始され、延べ約200社弱が採択され活用しています。

【支援制度一例】経営計画に基づき新たな取り組みを行うことで、企業の成長を促します。

小規模事業者 持続化補助金	小規模事業者（小売・サービス業5人以下、製造業・建設業20人以下）の事業所が、経営計画を作成し商工会と共に販路開拓に取り組む事業に対する補助金。
ものづくり商業サー ビス補助金	中小企業・小規模事業所のものづくりや革新的サービスの支援のために導入する設備に対する補助金 対象分類により補助率・上限は異なる。
いわて希望応援ファ ンド	岩手県の企業の販路開拓・地域資源の活用・経営革新を行う企業を支援するための補助金。対象分類により補助額・補助率が異なる。
事業承継補助金	事業承継を行う上で、新たな取り組みを進めようとする企業に対する補助金。対象企業・取り組み内容により補助額・補助率が異なる。
経営革新計画	革新的な新たな取り組みを3年～5年で行うための事業計画を作成し、岩手県に申請するもの。補助金の活用や融資金利の優遇などが受けられる。経営計画を作成することで経営ビジョンを明確化させることが可能。
先端設備導入 計画	生産性向上のための設備導入計画を遠野市に申請することで、導入した設備の固定資産税の減免等が受けられる。購入・リースが対象。購入前・リース契約前に手続きが必要です。

支援制度の情報は、令和7年度の資料を基に作成しています。詳しくはセミナーでご紹介します。

令和8年度の補助金情報は今年度と異なる可能性があります。随時情報提供しますので、ご確認をお願いします。